



しんさいやき かなえがたふろ
信斎焼・鼎形風炉
(東漸寺蔵)



松代焼・徳利
(真田宝物館蔵)

信州 やきものの 紀行

～江戸から明治へ～

長野県立歴史館
Nagano Prefectural Museum of History



陶製狛犬
(飯田市八重河内正八幡神社蔵)



そめややき とうろう
染屋焼・燈籠
(上田市立博物館蔵・重要有形民俗文化財)

観覧料

区 分	企画展	企画展 + 常設展・講演会	常設展・講演会
一 般	300 (200) 円	500 (400) 円	300 (200) 円
大 学 生	150 (100) 円	250 (200) 円	150 (100) 円

() 内は20名以上の団体料金、高校生以下は無料

- ・大学生(高等専門学校4年生以上、専門学校生を含む)の方は学生証の提示をお願いします。
- ・高校生以下、障害者手帳(身体・療育・精神)の交付を受けている方と付添者の方1名は、無料です。(要手帳提示)
- ・お得な年間パスポート(1,500円)も販売中です。

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、長野市民新聞社、市民タイムス、市民新聞グループ、長野日報社、南信州新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、(一社)長野県ケーブルテレビ協議会、FM長野、FMぜんこうじ、屋代有線放送電話農業協同組合、(公財)八十二文化財団

令和5(2023)年

10月7日(土)～11月26日(日)

休 館 日：毎週月曜日(祝日の場合は開館)と祝日の翌日

ただし、11月4日(土)は開館

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

交通案内：長野自動車道「更埴IC」から車で5分

しなの鉄道「屋代駅」・「屋代高校前駅」から徒歩25分



あいどうじやき はくたくゆうがけあめゆう
相道寺焼・白濁釉掛鉛釉大壺
(池田町教育委員会蔵)



せばやき おおがめ
洗馬焼・大甕
(本洗馬歴史の里資料館蔵)

私たちの生活に根付いている「やきもの」。江戸時代の信州では、「やきもの」の一大生産地である瀬戸・美濃地域の技術を取り入れながら、各地で生活雑器としての「やきもの」が作られるようになりました。地域の人々の生活を支えた「やきもの」でしたが、幕末から明治時代にかけて鉄道網の開通などによって安価で良質な「やきもの」が信州にもたらされると、信州の「やきもの」の多くは姿を消すことになりました。

今回、長野県立歴史館では江戸時代から明治時代にかけて県内で作られた各地の「やきもの」を一堂に会し、当時の生活や交流の様子を読み解きます。各地で引き継がれ、大切に守られてきた信州の「やきもの」を、ぜひご覧ください。



たかとおやき らんびき
高遠焼・蘭引
(個人蔵・伊那市立高遠町歴史博物館寄託)



きつこうやき コーチゆうほうおうもんふる
須坂吉向焼・交趾釉鳳凰文風炉
(田中本家博物館蔵)

関連イベント

講演会 「やきものって何!? 縄文のビーナスから善光寺寄進染付燈籠・・・まで」

講師：仲野泰裕氏(元愛知県陶磁美術館副館長)

日時：10月21日(土) 13時30分～15時00分

トークセッション 「松代焼の復興について～唐木田又三の足跡～」

登壇：唐木田伊三男氏(唐木田陶園)・柴田洋孝(企画展担当)

日時：11月11日(土) 13時30分～14時30分

※講演会・トークセッションの聴講は、事前申込みとなります。募集開始など詳しい内容については当館公式ホームページでお知らせします。

親子体験イベント 「やきものの体験！～松代焼を作ってみよう～」

日時：10月28日(土) ①13時30分～14時30分 ②15時00分～16時00分

内容：「湯のみ・ご飯茶碗・皿」のいずれかをお選びいただき自分だけのやきものをつくってみましょう。

料金：お一人様(1点) 1,500円

定員：各回親子10組

協力：松代陶苑(長野市松代2120)

※事前申込みとなります。申込みの際に「湯のみ・ご飯茶碗・皿」からお一つをお選びください。

当日は型による成型作業のみとなり、釉薬がけについては松代陶苑様に作業をしていただきます。

※料金は実際に製作する個数の金額となります。付添いのみで製作されない場合はかかりません。

※完成品の受取は後日となります。なお、受取については店舗又は郵送(送料負担あり)となります。あらかじめご了承ください。



公式ホームページ



X